

SDメモリーカード単独録画機能について (BB-SW374、BB-SC364 用)

SDメモリーカードのみで、あらかじめ用意された5つの録画動作条件から簡単に録画の設定ができます。ネットワークへの接続や、パソコンでの設定は必要ありません。

録画画像を確認するにはSDメモリーカードを本体から取り出し、パソコン上で参照します。

準備するもの

■SDメモリーカード（別売り）

SDメモリーカード単独録画を行う場合は、必ずSDメモリーカードがフォーマットされます。保存したい画像やデータが記録されたSDメモリーカードは使用しないでください。

メモ

推奨SDメモリーカード等については「取扱説明書：基本編」で確認してください。⇒「取扱説明書：基本編」－「仕様」

■ACアダプター（別売り）

ネットワークカメラ専用ACアダプター（WV-PS16・別売り）を準備してください。PoE給電（LANケーブルを接続）では単独録画の設定できません。

■ビューアソフトウェア

録画画像を参照するには、パソコンとネットワークカメラビューアソフト（NCV）が必要です。ネットワークカメラビューアソフト（NCV）は、弊社のサポートウェブサイト（<https://sol.panasonic.biz/security/netwcam/support/info.html>）からダウンロードしてパソコンにインストールしてください。H.264画像の場合は、パソコン、Windows Media Player が必要です。

■設置時の確認用モニターまたはパソコン

カメラを設置するときカメラの画像を確認したい場合は、アナログモニターやパソコンを準備してください。

録画する

録画の設定を以下の手順に従って、行ってください。録画動作条件は、SD CARD ボタンを押してSD CARDボタン（ランプ部分）で確認します。SD CARDボタンの位置を「取扱説明書：設置編」で確認してください。

⇒「取扱説明書：設置編」－「各部の名前」

1 ネットワークケーブルを接続していない状態で、SDメモリーカードが挿入されていないことを確認し、電源を入れる

電源を起動後、SD CARDボタン（ランプ部分）が消灯から赤点灯に変わります。

2 3分以内にSD CARDボタンを5秒以上押す

SD CARDボタン（ランプ部分）が緑点滅（表1・条件1）になりますので、録画動作条件を選択できるようになります。

メモ

- 電源を入れて3分以内にSD CARDボタンを一度も押さなかった場合は、SDメモリーカード単独録画ができなくなります。再度電源を入れてください。
- 一度設定した録画条件で録画したい場合は、手順2以降は行わずにSDメモリーカードを挿入してください。SDメモリーカードはフォーマットされずに録画が継続されます。

3 SD CARDボタンを押して、録画動作条件を選択する

ボタンを押した回数に応じて表1のように設定が変わります。6回以上押した場合は条件1から繰り返されます。

条件/ SD CARD ボタンを 押す回数	SD CARD ボタン (ランプ部分)	録画動作条件		録画時間の 目安 ^{※1} (32GB)
			共通条件	
1	緑点滅	常時録画、H.264、QVGA、30fps		47.4時間
2	緑点灯	常時録画、H.264、VGA、30fps		31.6時間
3	橙点滅	動作検知、H.264、QVGA、30fps プレアラーム時間8秒、 ポストアラーム時間20秒	画質標準 上書きあり 録音 ^{※2} ：On	47.4時間
4	橙点灯	動作検知、H.264、VGA、30fps プレアラーム時間5秒、 ポストアラーム時間20秒		31.6時間
5	消灯	動作検知、JPEG、VGA、1fps プレアラーム時間 5秒、 ポストアラーム時間20秒	画質標準 上書きあり	120時間

※1 H.264の場合の録画時間は、撮影環境や被写体により変わります。

※2 録音機能に対応しているモデルのみ。

4 SDメモリーカードを挿入する

SDメモリーカードを挿入する前に

- SDメモリーカードを挿入すると自動的にSDフォーマットが開始され、すべてのデータが削除されます。SDメモリーカードを挿入する前に、必要なデータがありましたらバックアップをお願いします。

SDフォーマット完了後に選択した録画動作条件で単独録画が開始されます。録画開始と同時にSD CARDボタン（ランプ部分）が緑点灯していることを確認してください。

状態表示ランプ（STATUS）が赤点灯の場合は、SDメモリーカードに録画されていません。SDメモリーカードが次の状態でないか確認してください。

- 書き込みプロテクトされている
- SDメモリーカードが壊れている

メモ

- 録画動作条件を選択してから、20分以内にSDメモリーカードを挿入しなかった場合は、録画動作条件が設定されません。手順1からもう一度行ってください。
- SDメモリーカード単独録画を動作させるため、カメラ設定の一部が自動的に変更されます。主な設定変更内容は以下の通りです。

- 録画設定
選択した録画圧縮方式で設定します。
- JPEG/H.264設定
アスペクト比を4:3に変更します。
- カメラ動作
セルフリターン設定を「Off」に変更します。
- アラーム
アラーム連動動作設定を「Off」に変更します。H.264動画録画を選択した動作条件で設定します。
- 動作検知エリア
プリセットポジション以外の全領域を設定します。
- スケジュール
録画条件により設定を変更します。

5 「取扱説明書：設置編」の「カメラを設置する」に従ってカメラを設置する

アナログモニターを接続すると、カメラの画像を確認することができます。

➔「取扱説明書：設置編」－「各部の名前」

また、LANケーブルを接続し、CD-ROM内のIP簡単設定ソフトウェアを使ってパソコンで参照することもできます。

➔ CD-ROM内の「取扱説明書：操作・設定編」－「PCから画像を見る」

メモ

SDメモリーカードを挿入したあとに録画動作条件を変更したい場合は、SD CARDボタンを押して録画を停止し、SD CARDボタン（ランプ部分）が消灯していることを確認し、SDメモリーカードを本体から取り出したあと、手順1からもう一度始めてください。

SDメモリーカードに録画された画像を確認する

- 1 SD CARDボタンを押して録画を停止する
- 2 SD CARDボタン（ランプ部分）が消灯していることを確認し、SDメモリーカードを本体から取り出してパソコンに挿入する
- 3 JPEGの場合はネットワークカメラビューアソフト（NCV）で、H.264の場合はWindows Media Playerで、画像を確認する

パソコンでカメラの設定を行う

パソコンでカメラの設定をすると、より細かい設定ができます。

- 1 カメラとパソコンをクロスケーブルで接続し、CD-ROM内のIP簡単設定ソフトウェアを使ってパソコンにカメラのライブ画ページを表示します。（CD-ROM内の「取扱説明書：操作・設定編」－「PCから画像を見る」）

初期設定のIPv4アドレスは192.168.0.10 です。

管理者登録画面が表示されたら、管理者のユーザー名、パスワード、パスワード確認を入力し、[登録] ボタンをクリックします。

認証画面が表示されたらユーザー名、パスワードを入力します。

→カメラのライブ画面が表示されます。

- 2 ライブ画ページの[設定]ボタンをクリックします。

- 3 以下、設定したい項目をパソコンで設定します。設定の詳細は、「取扱説明書：操作・設定編」を参照してください。

- カメラレンズの向きを変える
➔ CD-ROM内の「取扱説明書：操作・設定編」－「PCから画像を見る」－「ライブ画ページについて」
- レンズの向きをプリセットに登録する
➔ CD-ROM内の「取扱説明書：操作・設定編」－「画像・音声に関する設定を行う [カメラ]」－「プリセットポジションに関する設定を行う（プリセットポジション設定画面）」
- SDメモリーカード録画に関する設定
➔ CD-ROM内の「取扱説明書：操作・設定編」－「アラーム設定を行う [アラーム]」－「SDメモリーカード録画に関する設定を行う [アラーム]」
- 動作検知の感度調整
➔ CD-ROM内の「取扱説明書：操作・設定編」－「アラーム設定を行う [アラーム]」－「動作検知の設定を行う [動作検知エリア]」

